

平成25年
1月15日号

子どもと未来の柏のために

放射線対策 NEWS

ニュース

NO.024

掲載情報は個別に記載したものを除き昨年12月28日現在のものです

公共施設の除染の進行状況 (昨年12月28日現在、予定も含む)

昨年10月以降の除染の進行状況をお知らせします。

●学校 園 学校企画室 ☎7191-7210

除染を実施した施設
全ての市立中学校
3月末までに除染を終了する施設
市立柏高等学校
※市立小学校は昨年8月末で終了しています

●スポーツ施設 園 スポーツ課 ☎7191-7399

3月末までに除染を終了する施設
富勢運動場(野球場・多目的広場・庭球場・ゲートボール場)、逆井運動場(庭球場・自由広場・ゲートボール場)、宮田島運動場(フットサル場・ゲートボール場)、新十倉第二公園・松葉第一近隣公園の各野球場、新十倉第二公園・松葉第二近隣公園・柏の葉の各庭球場、塚崎運動場、柏の葉公園運動広場
※各施設の閉場期間については、市のホームページを見るか問い合わせを

●公園 園 公園管理課 ☎7167-1309

田中、西原、富勢、松葉地域
除染を実施した施設
根戸第一、花野井第二、東花野井第一、布施第二
3月末までに除染を終了する施設
あけぼの山(桜山)、伊勢原第一・第二、猪尻第一・第二、猪尻尻台、大室大木戸第一、大室第一・第二、御立山第二～第六、柏たなか第四、柏ビレジ第二・第五・第六・水辺・第一緑道・第二緑道、北柏ふるさと、北花崎第一・第二、高野台第一・児童遊園、高野前第一、宿ノ後、宿連寺、宿連寺第一・第三、新青田第一、堂ノ下、中十倉第二・第三、西原第二・第三、東花野井第二、布施第三・第四、船戸山高野、前谷、前留、松葉第六、緑町第一～第三、若柴第一
高田、松ヶ崎、豊四季台地域
除染を実施した施設
高田三勢第一、高田第二・第四、松ヶ崎第九、松葉第一・第二・第四、松葉第二近隣
3月末までに除染を実施する施設
明原台第一、あけぼの第二、今泉第二、後田第一、後原第一、梅林第三・第四、柏西口第一～第三、庚塚第一、かやの町もみの木、小町第一、篠籠田後原、篠塚第一、下須原第一・第二、高田第一・第五・緑地、寺前第一・第二、南原、西下ノ台第一、西町第二・第三、東下ノ台第三、松ヶ崎第七・第八、松ヶ崎香取第一、松ヶ崎見崎第一・第二、八幡第二・第三、八幡山
柏中央、新富、旭町地域
除染を実施した施設
下手下第一、寺谷津、戸張地区、仲田第二、南台第二
3月末までに除染を終了する施設
旭町第四、東一丁目第一、一番割、柏第三、柏七丁目第二、観音寺第一、木崎台第一、笹原第一～第四、下手下第二、新富町第二～第四、天神前、戸張第一・第六、豊上町第二、豊四季第二・第三、仲田第一、長山第一、羽黒前、弁天谷第一・第二、南柏第一・中央第二・児童遊園、南台、南台第三、宮前第一、吉野沢
新田原、富里、永楽台地域
除染を実施した施設
あかね第一、東町第一、日立台第一

3月末までに除染を終了する施設
あかね第二～第五、泉町、一本松、永楽台第一～第五、大塚町、亀甲台、関場町、関場町第二・第三、常盤台第一、富里第一～第三、豊四季中原第一、東柏第一・第三、文京、日立台第二、緑ヶ丘第一、向中原第一、八幡町第一、弥生、豊町第一・第三
光ヶ丘、酒井根地域
除染を実施した施設
くらばやし緑、酒井根第四・第七、酒井根後第二、東中新宿第一・第二、東山第一
3月末までに除染を終了する施設
青葉台、あざみが丘、今谷上町第一、酒井根第一～第三・第五・第六、つくしが丘第三・第五～第七、豊住第一～第四、中新宿第一・第二・第四～第六、中原第一～第四、西山第一・第二・第四、東中新宿第三、東山第二、光ヶ丘、光ヶ丘第一・第二・第四・中央、低見台第一、右大道第一、横作
南部、藤心、増尾地域
除染を実施した施設
逆井第三、名戸ヶ谷第三・第四、並木第二、西一里塚、西一里塚第二、まきば台、南増尾第一・第三・第五、向山、狛台、リフレッシュプラザ柏
3月末までに除染を終了する施設
稲荷谷、加賀第一～第四、柏リフレッシュ、木戸前第一～第三、小新山第一、逆井第一・第二・第四・第五・南・北、三本木第一～第三、新栄町ふれあい、田町、田町第二、遠三本木第一、時ヶ沢、なかまち第一～第三、名戸ヶ谷第一・第二・第八・第九、南部、野沢第二・第三、柏楽園第三、林の台、ふじ第一～第五、藤ノ台第一・第二、古塚第一、増尾城址総合、増尾第一・第三・西ノ下、増尾台第二・一丁目第一、南増尾第二・第四・第六～第九、南ヶ丘第一・第二、鷺ノ山、鷺ノ山第二
風早北部・南部、手賀地域
除染を実施した施設
稲荷峠2号、大井浅間下エリカ、大井天神向原、手賀の杜中央・しらかしの
3月末までに除染を終了する施設
大井追分・中荻・道堀原、大津ヶ丘南田、風早、五条谷新山、しいの木台、高柳稲荷峠・下瀬上・塚越・中島込2号・中島込3号・中島第一・丸山下2号・南・南台、高柳新田メ切内1号・メ切内2号・通小屋・中峠・中峠2号、塚崎金田・白幡・中谷津・谷津、たてがみ、手賀の丘、手賀の杜けやき・はばたき・ひだまりの・スポーツ広場・ふれあい広場・みはらしの広場、中島込、野馬、白馬、ひづめ、藤ヶ谷中道、南高柳向原
※10月以前の終了施設等、詳しくは市のホームページを見るか問い合わせを

県による除染工事の実施について(県立柏の葉公園・手賀沼自然ふれあい緑道)

県では、市内にある柏の葉公園(一部区域は終了)と手賀沼自然ふれあい緑道の2つの県立公園の除染工事を行います。

工事期間 / 1月中旬～3月下旬(予定)

工事内容 / 芝生の深刈り、路面洗浄など

◎工事期間中は利用に規制が掛かる場合があります。

詳しくは、県のホームページを見るか問い合わせを

園 千葉県柏土木事務所公園街路課 ☎7167-1267

動画「放射線量の低減に向けて」配信中

市内の空間放射線量の状況、具体的な除染作業の方法などを分かりやすくお伝えするために、動画「放射線量の低減に向けて」を作成し、市のホームページで配信しています。ぜひご覧ください。

◎町会・自治会・管理組合等向けの動画「町会除染の支援について」も配信しています。町会等と市が協働して地域の除染を進める流れをお知らせしています。ぜひご活用ください

園 放射線対策室 ☎7168-1036

放射性物質の検査結果

■市内の農産物 園 農政課 ☎7167-1143	
[北部]ヤツガシラ[中央]ヤツガシラ、ネギ、小松菜、ホウレン草、キャベツ、山東菜、ジャガ芋、ブロッコリー [南部]ニンジン、カブ、大根、ナバナ、イチゴ [手賀沼周辺]大根(紅)、山東菜、大根、ターサイ、白菜、トマト、ルッコラ	検出下限値未満 (厳せ134:7.81~11.56、 厳せ137:7.11~10.40)
(12月5日～26日検査分)	
■給食食材 園 学校保健課 ☎7191-7376	
牛乳、米	検出下限値未満 (厳せ134:10、厳せ137: 10※給食用牛乳は各1)
■小中学校(提供した給食1食分) 園 学校保健課 ☎7191-7376	
自校調理15校、給食センターの提供食	検出下限値未満 (厳せ134:0.9~1.4、 厳せ137:0.7~1.2)
(12月7日～14日検査分)	
■保育園(提供した給食1食分) 園 保育課 ☎7167-1137	
公立・私立合計16園の提供食	検出下限値未満 (厳せ134:0.59~0.99、 厳せ137:0.59~1.0)
(12月3日～17日検査分)	

■表記の説明
 [N]=NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータによる検査
 [円]=ゲルマニウム半導体検出器による検査
 [厳せ]=放射性セシウム。
 数値は各下限値。単位はベクレル/キログラム
 検出下限値=使用する検査機器で検出できる最小値のこと
 ※検査機器が異なるため、下限値の設定が異なります。NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ検査で、数値が検出された場合、より精密な測定が可能な「ゲルマニウム半導体検出器」で再測定を行います
 品目・学校名・検査方法などの詳しい内容は、市のホームページに掲載しています。私立幼稚園の検査結果も見ることができます

Q これからどうしていきたいですか?
 今回の問題については先の見通しが立ちました。息子には新しい木で栽培に挑戦させてあげたいと、木の植え替えも計画しています。親から受け継ぎ32年余り梨栽培を続けていますが、自然災害以外でこのような問題に遭遇したことはありませんでした。こうした事態を息子と一緒に乗り越えられたことも、今後の糧になると思います。明るい顔でバトンタッチできる日を楽しみに、後継者育成に頑張っていきたいと思っています。



▲剪定(せんてい)を行う息子の亮さん(左)と浜田さん(右)

Q 今回の経験から思うことは?
 農業問題などもあり、「食の安全性」については日頃から大切に思ってきましたが、あらためて考えさせられる経験だったと思います。生産者としては、おいしいものを作ることも当然のことです。安心して、そしておいしく食べてもらえるものを作る、今後ますますと続く課題ですね。

Q 次期(昨年)に向けてどのような取り組みがあったのですか?
 木の根や表面からの放射性物質の吸収を少しでも下げるため、落ち葉の園外搬出、木の表面の粗皮削りを1カ月以上かけて行いました。園の広さは2ヘクタール、本数は400本を超えます。通常は一息つく時期ですが、今やれることをやろうという思いだけでした。昨年の測定結果をみても、これらの作業の効果は大いにあり、とてもうれしく思いました。

Q その後はどうされましたか?
 梨の栽培は、日頃から県農業事務所との指導員と一緒に取り組んでいるので、この時も指導員のアドバイスを得ながら対応しました。事故が起こった年は、栽培時期の面から、出荷前に収穫物の放射性物質検査を行うことになりました。市の農政課による検査の結果、無事出荷できると聞いた時は、消費者に今までどおりの物を食べていただけることへの安堵(あんど)感が大きかったです。同時に、次期(昨年)へ向けた新たな対策に再び不安が頭をまたげたのも事実でした。

した。後継者となる息子が就職してちょうど1年たったころでもあったので、将来に対する不安がとても大きかったです。



▲浜田衛さん

Q 柏の放射線量が高いことを認識した当時の状況は?
 テレビ、報道で知りました。初めは、放射線に関する知識不足から、身に降りかかった事態が理解できていなかったですね。しかし、梨農家の仲間と話したり、県農業事務所から情報を得たりして、すぐに「これは大変なことになった」と思いました。後継者となる息子が就職してちょうど1年たったころでもあったので、将来に対する不安がとても大きかったです。

第5回は、親子で梨園を営んでいる浜田衛さんにインタビューした内容をお伝えします。

園 放射線対策室 ☎7168-11036

ワレトコク

放射線と向き合う
私が考え、行動したこと
第5回